

27. 後腹膜・腹膜腫瘍

○

○: 専門とするがん ×: 診療を実施していないがん
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○: あり ×: なし

○

No.	当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況 (○: 実施可 / ×: 実施不可) / 昨年の実績 (あり/なし) ※平成25年1月1日～12月31日			各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術	化学療法	放射線療法		ページの見出しとアドレス		掲載されている内容		
								治療内容	治療実績	医師の専門分野		
1	泌尿器科	4	4	状況	○	×	まれな疾患であり、治療方法が未確立であることが多く、治療を行うことが困難である。	ア	泌尿器科 http://www.senri.saiseikai.or.jp/hospital/department/urology/	掲載なし	掲載なし	掲載あり
				実績	なし	なし		なし	イ	http://		
2	外科	13	4	状況	○	○	可能な限り早期の手術を心がけています。特殊な疾患については、化学療法は他院の血液内科に依頼しています。	ア	外科 http://www.senri.saiseikai.or.jp/hospital/department/surgery/	掲載なし	掲載なし	掲載あり
				実績	あり	なし		なし	イ	http://		
3				状況				ア	http://			
				実績					イ	http://		
4				状況				ア	http://			
				実績					イ	http://		
5				状況				ア	http://			
				実績					イ	http://		

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例: 後腹膜腫瘍、腹膜腫瘍
	後腹膜腫瘍